



2018-19 年度テーマ

第 2670 地区

# 宿毛ロータリークラブ会報



インスピレーションになろう

■会長	竹田 米廣
■幹事	高瀬 一也
■SAA	山本 浩司
■クラブ奉仕委員長	小栗 学
■職業奉仕委員長	竹葉 良仁
■社会奉仕委員長	筒井 大八
■国際奉仕委員長	増田 博和
■青少年奉仕委員長	二神 雅彦

■例会日：毎週木曜日 12:30～13:30  
 ■例会場：宿毛市幸町 秋沢ホテル  
 ■事務所  
 〒788-0003 高知県宿毛市幸町 6-43  
 TEL 0880-63-3416 FAX 0880-63-3417  
 URL <http://www.gallery.ne.jp/~sukumorc/>  
 E-Mail [sukumorc@mb.gallery.ne.jp](mailto:sukumorc@mb.gallery.ne.jp)

## 例会報告 第2640回 平成31年1月24日（木曜日） 天気：曇

- 例会司会：東副SAA
- 閉会点鐘：竹田会長
- Rソング：奉仕の理想
- お客様：桑原征一様（第2670地区ガバナー）  
大杉幸雄様（高知第Ⅱ分区ガバナー補佐）  
永田光春様（随行員）

### 四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

### ■会長報告 竹田会長

こんにちは、先ほどは点鐘の音がよすぎてびっくりしました。19日に高知ロータリークラブのIMに参加しました。まずはクラブ紹介の時に一番元気よく返事が出来たこと、そして増田会員のスピーチが大変よかったということ、最後に早く帰りたい中、アトラクションのポールダンスを見るために引き留められました。帰ろう帰ろうと言っていた人がかぶりつきで見えていました。

7月豪雨では地区の浄財を宿毛に頂きまして、誠にありがとうございました。改めてこの場を借りましてお礼を申し上げます。考えともに行動しよう、この場で皆さんと一緒にお礼を述べたいと思います。その節は大杉ガバナーにもお世話になりました。

私の役目も折り返し地点になりました。今誰と一緒に居ても「どうもありがとうございます」この言葉が出ます。その中で感謝していますという言葉がつかってきます。私が会長になってから、今まで一度も声を荒げたことのない連れ合いに「たまにはしてや！」と言われました。ゴミ出しのことです。ロータリー以外でも家庭でも何かをしなければならぬのではないかと考えております。

もう一つは大先輩、会員さんにエスコートして頂いて、お酒も大分強くなりました。

### ■幹事報告 高瀬幹事

■高知第Ⅰ第Ⅱ分区短期交換派遣候補学生推薦クラブより：

- ・2019-2020 年度短期交換派遣学生一次選考面談について

■日通旅行より：

- ・2019 年度国際ロータリー年次大会参加旅行のご案内

■高知ロイヤルロータリークラブ I.M 実行委員会より：

- ・高知区分 I.M. 出席の御礼

■高松グリーンロータリークラブより：

- ・例会場変更のご案内

欠席届 12名

### ■プログラム 東副SAA

第2670地区ガバナー 桑原征一様



みなさんどうも、改めてましてこんにちは。本年度ガバナーの桑原征一と申します。また昨晩は中村、四万十含めまして、歓迎会をして頂きまして、誠にありがとうございました。

宿毛は実は2回目の訪問です。このホテルに15年前にもお邪魔しました。四

国管内の選挙管理委員会の会議に出ました。本当に懐かしい場所でございます。食事が大変美味しく、高知は特に美味しい場所です。高知ロータリークラブの訪問の際に、すごい豪華な昼食が出ました。ガバナー訪問の時だけの特別なお料理でした。今日のお料理は特に美味しかったと思います。

地区大会、新居浜で開催しましたが、10名お越し頂いて感謝申し上げます。会長も楽しんで頂いたようでありがとうございます。

もうすでに年度が半分以上経過し、公式訪問が遅くなってしまったことをお詫び申し上げます。国際RCの方針などを早くお伝えしなければならなかったと思います。平素から地区運営に対して大変大きなご協力を頂き、誠にありがとうございます。過去に二人もガバナー補佐を輩出して頂き、感謝です。

バリー・ラシン会長のインスピレーションになろうという意味を説明したいと思います。

『一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。』

変革に向かう意欲を自分だけではなく、クラブ内、家庭内、地域内でインスピレーションになるべきだということです。きっかけを与えるということがインスピレーションになろうという意味であると認識しております。自らが奉仕活動をするのも大事だが、周囲の人にそういった意欲を与える、きっかけを与える人になろうということです。

クラブの自主性を尊重する、クラブの柔軟性を尊重するというのも規定審議会で定められ、クラブ運営をクラブの意思で行う流れになっている。クラブは自分たちの方針で自由に出来るという面と、今まで誇示してきたことが崩れてしまうこともあるので、クラブで重々話し合っただけです。

さて、中村RCの東さんが数年後ガバナーになることが決まりました。これは変革のきっかけとなるチャンスだと思っております。これは幡多三地区にとって変革のきっかけを与えることとなるでしょう。

私は30年間ロータリーに所属していました、とても静かなロータリー生活でした。例会に出てクラブの仲間と食事をして帰るといふ繰り返しでした。しかしどういふ因果かわかりませんが、私自身に大きな変革を与えてくれました。今やってよかったと感じております。

いろいろな方から刺激を受け、感謝申し上げます。随行の新居浜のメンバーにも感謝です。メンバーも刺激を受けてクラブが変わるきっかけとなっております。

さて、私の『共に考え、共に行動しよう！』という方針は、組織の中で一緒にやろうという考え方です。私は先ほどご紹介申し上げました通り、平凡なロータリアンでした。そういう中でガバナーをやるとなると、ロータリーのことをわかっていないことに気づいたわけです、いえ気づかされたわけです。一生懸命ノミニ、エレクトの時代に勉強しましたが追いつかないのです。それで頭で考えるのはやめて、自分の目で、自分の体で、心で、体験して、その感覚で得ようと思いました。一番最初に飛び込んでいった場所は、小豆島のライラ、短期長期交換事業、財団、米山すべての事業に参加しました。驚いたのは2670地区が素晴らしい内容の事業を展開しているということに改めて気づかされました。そしてその担当者が献身的に真剣に取り組んでいるということ

を知りました。今までのロータリー生活で、頭ではわかっていたことが、本当の中身が現場に行って初めてわかったのです。

ライラの三泊四日の中で、ロータリアンがカウンセラーとして受講生に完全に密着しております。どう素晴らしいかという、ただ教えているわけではなく、受講生に気づきを与える為の指導をしているという事です。三泊四日寝食を忘れて、密着していることに大変感慨深かったです。長期交換学生、1年間自分の家に預かって、我が子と同じように育てている。その活動からもロータリーの素晴らしさを事業において感じました。それと同時に地区内のほとんどのロータリアンは、それらのことを頭ではわかっているのですが、実際の現場はわかっていないのかもしれないと思いました。私の仕事は地区の事業を皆さんに伝えたい、わかってもらいたい、そんな地区を作っていきたいというのが私の『共に考え、共に行動しよう！』というテーマの概要でございます。

先ほど会長幹事会でもお話しさせて頂いたのですが、地区の組織作りの中で、人が居ないというポジションが出てくるわけです。そこを埋めるために新居浜のメンバーをお願いした結果、嫌々担当したメンバーが今は本当に受けてよかった。良い体験をしたという話を聞きました。数年後中村RCの東さんが受けられる際に、宿毛クラブとしてもなんらかの支援をして頂けたらありがたいと思っております。

ロータリークラブ、建前、表面的なものは理解して頂いていると思いますが、各委員会の詳細については是非ご理解を頂いて、ご支援を引き続き頂ければ幸いです。

若干お願いがございます。マイロータリーの登録、サンディエゴの研修において、この登録を強く要請されました。全世界430数地区、全地区50%以上の登録を依頼されました。なんとか、この目標を達成したいと思いますので、是非ご協力お願いいたします。なお、ガバナー就任時は22.74%でした。宿毛RCは14%でした。二名か三名の登録じゃないでしょうか？是非お願いします。

本当に私のロータリーに対する思いを話させていただきました。RC、本当に素晴らしい事業をやっていますが、基本はクラブでございます。この地区で地域社会の方と共に考え共に行動するという形が取ればよろしいかと存じます。

昨年のイアン・ライズリー会長の言葉を伝えます。

国際ロータリーは世界各地で展開している事業はすべて皆様の事業です。宿毛ロータリークラブが展開している事業はRIの事業です。RI会長とはいえどもクラブの方針を動かすことはできません。クラブの運営はクラブの意思で行います。

このお言葉を卓話の最後に皆様にお届けしたいと存じます。ありがとうございました。

・ガバナーゴングの説明 100周年の記念ゴングです。来年が日本のRCが出来てから100周年です。東京RCと日本の100周年を祝う実行委員会のこの2つが鐘を作ってくださいました。全地区、34地区に寄贈してくれた。ガバナーは今年と来年はこの鐘を持って公式訪問をいたします。

## ■バナー交換

桑原ガバナー・竹田会長



## ■ニコニコ

桑原ガバナー

5,000円

永田随行員

2,000円

旨い弁当おいしい食事ありがとうございました。

竹田会長

2,000円

桑原ガバナー様、本日はありがとうございました。

## ■出席報告

57.60%

